



— 新年度に向けた学習ひろばの取り組み —

小学生は受験と非受験の両方に対応します。ひろばの中学受験は家での課題と併せ、ひとり一人をていねいにみることで教室での時間を極力減らし、小学生らしい環境の下で受験をすすめます。指導内容もテキスト選びから授業の組み立てまで志望校合格に必要なものを精査した上で決めております。身に付かないまま何となく勉強するのではなく、自分の中で分かって進んでいく、地に足の付いた中学受験をひろばは実践します。また、公立中へすすむ生徒さんも教科書の内容だけではなく、応用レベルの問題まで取り組みます。考える喜びを味わうだけでなく、中学進学後もトップを走れる力を備えてもうことを目指します。**中学生**は言うまでもなく志望校高校合格が最終目標です。ひろばでは基町、舟入、国泰寺、および廣大附属、呉高専など国立校合格を目指し、1年次から5教科を学習します。定期テスト対策に終始するのではなく、応用的な内容にも継続して取り組み、範囲の決まっていない実力テストでも結果を出せる学力を育みます。例えば英語は会話同様にフィーリングでやっているとならば筆記では確実に苦勞します。こちらではどんな問題にでも対応できるよう、1年から文法事項を徹底的に学習しています。その他の教科においても、学校のフォローにとどまらず一歩進んだ内容で指導にあたります。



🍀 来年度の時間割が一部変わります 🍀

- ① 小3・小4は1回の授業時間を短くして、これまでの週1回から、週1回または週2回からの選択になります。時間帯も下校に支障のない範囲で早めました。週2回の場合、学習のリズムは取りやすくなると思います。学習内容が増える4年生さんには週2回をおすすめします。パズルもこれまで通り実施しますが、授業の前ではなく後に行う予定です。
- ② 中3は 週2回からスタートし、途中から週3回になる流れはこれまで通りですが、追加の1回は平日ではなく土曜日に設定しました。入試前に時間を増やし、指導にあたることを想定した措置です。これに限らず受験に向けベストの環境を提供できるよう、随時アップデートしてまいります。

学習まんが 学ちゃんは今日も行く



G7を前にげんかいせいの
プリンセスホテルでは

2024年度入試結果報告

◆ 中学入試 ◆

県立広島2名 市立広島2名 東雲7名

ノートルダム清心1名 女学院2名 崇徳2名 安田女子1名

今年度から女学院が専願制度を導入したため、清心との併願で迷う生徒さんも。果たして女学院の思惑通りに生徒を獲得できたのか？来年度の説明会に注目です。東雲は地域柄、希望者が多いのですが、内部進学が多い女子が男子に比べ今年も狭き門となったようです。(繰り上げでの合格は回ってきています) また今年度は国立志望の生徒さんの割合が高く、男子は修道中などの受験者がいませんでした。さて来年はどうでしょうか。市立広島中等はひろばから初めての進学です。そのうち塾生のみなさんにも学校の様子をレポートしたいです。

◆ 高校入試 ◆

【国公立】 廣大附属1名 基町2名 舟入1名 国泰寺1名 皆実1名
井口2名 呉高専2名

【私立】 国際学院(奨学生・難関・特進・他) 安田女子
比治山女子(特進) 広工大高(特進)

公立高校入試は新制度が2年目を迎え、自己表現の様子もわかってきました。それまでの評価と大きく変わった様子は無さそうです。一般枠では当日点のウェイトが高まったとはいうものの、私立の専願基準を満たすためにも、内申点は大事にしたいところです。(内申不足で私立の専願が出せずあせった人も)

今年度の倍率は 基町→ 国泰寺、舟入、でした。昨年度の舟入は競争が厳しく、その反動で今年は敬遠された印象です。となると来年は国泰寺がねらい目？でしょうか。また呉高専は昨年引き続き一定の存在感を放っていました。

漢検結果報告

1/20実施の漢字検定は全員合格でした。がんばりました！前回涙をのんだリベンジ組も今回は見返してくれました。スッキリした気持ちで、次の学年へ進むことができますね。何事もあきらめず、挑戦し続けることは大切です。